

サムライジャパン 18th Asian Games 2018

日付	2018年8月20日 14:00~		
場所	GBK Hockey Field	天候	晴れ
試合	第1戦	通算結果	日本 1勝

RESULT

Country	5	-	0	Country
Japan	11	(2 - 0)	Sri Lanka
	2	-	0	
	2	-	0	

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	山崎 晃嗣			
✓	4	三谷 元騎			
✓	5	田中 世蓮			
4	6	落合 大将			
✓	7	村田 和麻			
4	8	星 卓			
✓	9	田中 健太			
✓	11	北里 謙治			
✓	13	山下 学(C)			
4	14	田中 海渡			
4	17	福田 健太郎			
4	20	大橋 雅貴			
✓	25	山田 翔太			
✓	28	高野 雄介(GK)			
✓	29	膳棚 大剛			
16	30	吉川 貴史(GK)			
4	31	渡辺 晃大			
✓	32	霧下 義貴			
Coach		AIKMAN Siegfried			
Manager		山堀 貴彦			
UMPIRE		GREENFIELD Gareth			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
	1	MAHABADUGE Chamika (GK)			
✓	2	RANASINGHA Dhammika			
✓	3	DORANEGALA Ishanka (C)			
✓	4	HENDENIYA Pushpa			
8	6	DHARMARATHNA Harindra			
✓	7	Gunawardana Tharanga			
5	9	MALEGODAGAMAGE Sanjeewe			
10	10	WARNAKULA Vipul			
✓	11	SUDUSINGHE Sandaruwan	52		
✓	12	KARUNAMUNIGE Nalantha			
8	13	KULATHUNGA Rajith			
3	15	RATHNAYAKE Gihan			
✓	17	BOTHALE Gihan			
1	20	FERNANDO Pramudya			
✓	22	DON ABRAHAM Dinesh			
✓	23	PANTHIE Lahiru			
✓	29	HENDENIYA Tharindu (GK)			
✓	30	RATHNAYAK Anuradha			
Coach					
Manager					
UMPIRE		LUCKY Md Salim			

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	1	膳棚 大剛	PS	1-0
JPN	9	田中 健太	FG	2-0
JPN	11	山下 学	FG	3-0
JPN	13	山崎 晃嗣	FG	4-0
JPN	14	三谷 元騎	FG	5-0
JPN	19	田中 健太	FG	6-0

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	28	山崎 晃嗣	FG	7-0
JPN	32	村田 和麻	FG	8-0
JPN	34	村田 和麻	FG	9-0
JPN	52	霧下 義貴	PC	10-0
JPN	54	村田 和麻	FG	11-0

「サムライジャパン」、アジア大会初戦の相手は世界ランク38位のスリランカである。試合開始直後、日本は小気味よいパスワークからPCを獲得。これがPSに繋がり、膳棚が落ち着いてシュートを決め開始1分足らずで日本が先制。しかし、アジア大会予選3位と近年実力を上げてきているスリランカも独特のリズムあるドリブルで反撃。5分にPCを奪われる。ここは日本のDF陣が勇敢な守備を見せ得点を許さない。試合の流れを大きく変えたのは、オランダから直接ジャカルタ入りしチームに合流したばかりの田中(健)。9分にFGを叩き込み2-0とする。

続く11分、サークル右45度付近のこぼれ球をキャプテン・山下が豪快にヒットシュートを決め3-0となる。国際試合の公式戦151試合目での山下の初ゴールに意気上がる日本は、13分に山崎、14分に三谷が続々とシュートを決め、5-0とリードする。

第2Qも日本のペースとなり、次々にチャンスを作るがスリランカGKの好守でなかなか決めきれない。それでも19分に田中(健)、28分に山崎がFGを決めて2点を追加。前半を7-0で折り返す。

第3Qはスリランカが自陣に引き、攻めあぐむ時間帯が増える。しかし、ボールを奪うと素早いパスワークで攻め入るスタイルを貫き、32分、34分に村田がFGを決めて2点を追加。9-0となる。

第4Qも日本のペースとなり、52分にこれも国際試合公式戦初ゴールとなる霧下のフリックシュートが決まり10-0。続く54分に村田がFGを決め11-0とし、そのまま試合は終了した。緊張感ある大会初戦であったが選手たちは冷静にプレーし、確実に勝ち点3を獲得することができた。

JPN	16	シュート数	0	SRI
	4	PC数	1	